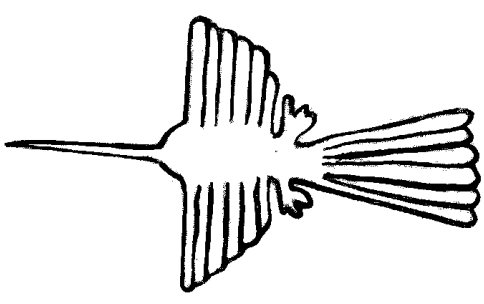
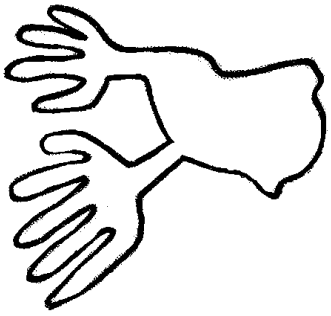
3.6.2　地上絵を描こう！

この授業は教師側に元気がたくさんないとできません。一応，提案という形で書きます。前時において，班ごとの分担と描く絵を決めておきます。当日はまるまる 1 時間グランドに出て相似の中心を決めて，地上絵を描いていきます。注意事項を書いておきます。

1. グランドに描くので体育の授業との重なりがないか，チェックしてください。
2. 地上絵は風の影響を避けるためにラミネートした A3 版のものを用意します。
3. 巻き尺は 50 m タイプのものがいいでしょう。
4. 釘と金づちを用意して，相似の中心となる巻き尺の端と，ラミネートした絵をグランドに打ち付けます。
5. ラインカーの状態も事前に調査しなければ行けません。(班の数だけ必要なためです。)
6. 当日が雨天の場合には多目的教室等で模造紙 4 枚くらい貼り合わせた用紙に描くといいでしょう。
7. 班の実態で，1 時間で終わらない場合があるので，昼休みか放課後等に余裕のある日がいいと思います。
8. 係について書いておきます。
    - 巻き尺のスタート部分を持つ生徒 (動きが激しいので釘だけでは抜けてしまいます。)
    - 巻き尺の終わりの部分を持つ生徒
    - ポイントとなる点の目盛りから計算して巻き尺の目盛りを伝える生徒 (電卓担当をつけて 2 人でやっても可)
    - ラインカー担当の生徒
    - 足でラインカーのための線を引く生徒

この活動はかなり楽しいです。しかし準備が大変です。何倍にするかは描くグランドの大きさと元絵とあわせて計算します。(教師の側で原則の倍率を授業の最初に指定した方がいいと思います。) 書き終えて教室に戻り窓から自分たちの描いた地上絵を見るとまた感動です。雨が降らない限り，活動の余韻が残ると思います。自分が実際の授業をした時は「ナスカの地上絵を描こう！」ということでやりました。しかし前日の雨で，グランドの状態が悪く，いいところを選んで書きましたが，予定していた大きさよりもやや小さくなってしまいました。(一応なんとかできました。) 簡単な星形の絵とか，平行四辺形とかでもいいと思います。時間にゆとりがあれば取り組むのもおもしろいかなと思います。